

# 2年間本当にありがとう！ そして See you again

国際交流員のカレン・イートンさんが任期を終えられ母国ニュージーランドへ。カレンさんからお別れのメッセージ。



## Karen Eaton/カレン・イートン

出身地/ニュージーランド バイオブレンティタウランガ  
○平成20年8月～22年7月まで鶴田町役場総務課まちづくり班  
国際交流員として勤務

年間を過ごすことが出来ました。もともと長く鶴田にいたい気持ちもありますが、これからはニュージーランドでの生活に戻らなければなりません。たくさん忘れがたい思い出や素晴らしい経験、そして新しくできた友達などの中にも、ニュージーランドに帰ります。町長さんをはじめ、役場の同僚の皆さん、学校の先生の皆さん、子供たちの皆さん、鶴田町民の皆さん、本当にありがとうございました。皆さんのお陰でこのような素晴らしい経験ができました。

鶴田町で過ごした時間、出会った皆さんのことは、決して忘れません。

もう鶴田町から離れる時間になってしまいました。鶴田町に来てからの2年間は本当にめったにこの間でした。しかし素晴らしい経験、新しくできた友達との大切な思い出に満ちた2年間でした。

奥入瀬渓流を歩き、十和田湖で白鳥ホートを通き、八甲田のスノーモンスター（樹氷）を眺め、雪の壁に囲まれたジュールブンニンを通り、下北を一周し、岩木山の山頂まで登るなど、青森県内のいろんな所に行くことが出来ました。そしてまたいろいろなることを体験するチャンスにも恵まれました。鶴田町と青森市のねがた祭りで踊ったり跳ねたり、田植えや収穫に挑戦してみたり、生け花を学んだり、桜の木を植えたり、雪に囲まれた生活をするのができ

ました。日本人の友達も他の国の友達もいっしょにできました。そして、多くの人と交流するとは、日本のことも自分のことも、さびしいはニュージーランドのことでもいろいろと勉強するいい機会になりました。

私は鶴田町に配属されたことをとても嬉しく思います。鶴田町は素敵な町で、最初の日からずっと大好きでした。目の前に広がる豊かな緑色の田んぼや高くそびえる壮大な岩木山、空からごんごん降ってくる雪などは何度見ても見飽きることがありません。最初の日から、役場や学校や幼稚園、保育園など、町のどこに行っても、とても温かく迎えていただいたと感じました。皆さんのお陰で、すぐ慣れてきて、まるで故郷に住んでいるかのような、心地よい2



### 思い出のスタッフ

- ①つるたまつり・ねぶた運行の流し踊りに参加。踊りが大好きでした
- ②昨年、両親と一緒に日本国内を旅行
- ③大好きなラム肉を目の前に大満足
- ④胡桃鉾小学校の児童と稲刈りを初体験

### 【広報つるた有料広告欄】

■問い合わせ先 総務課まちづくり班（内線263）

## 五所川原第一高等学校 通信制課程 後期入学生募集

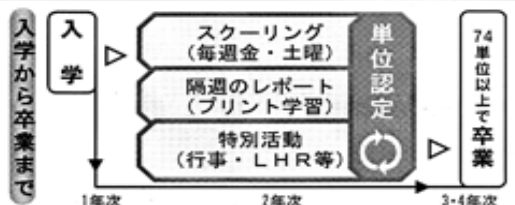
高校卒業資格を手に入れよう

- 今の学校になじめない・・・という方
- 体力的に毎日は無理・・・という方
- 一度辞めてしまった・・・という方

通信制なら、どうでしょう？

☆就学支援金（高校無償化）も適用されます。詳しくは下記まで、お問合せください。

出願期間  
☆平成22年8月23日  
～ 9月3日  
出願書類の審査と面接結果  
で可否を判定します。



〒037-0044 青森県五所川原市字元町6-1  
TEL 0173-26-6662 FAX 0173-26-6663

ホームページ <http://goichiko.jp/tsushin/>  
メールアドレス [goichi\\_tushin1@tenor.ocn.ne.jp](mailto:goichi_tushin1@tenor.ocn.ne.jp)

水・日定休日